

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立瀬戸高等学校		
実践者等	各教科担当（英・数・国）	実践日	令和3年10月
実践場面 （教科・科目、学校行事等）	英語・数学・国語における考査の試行		
対象生徒（学年等）	第1学年		
単元名 （教科・科目の場合のみ）	英語・数学・国語における Forms を活用した考査について		
使用したアプリ等	Forms		
実践の概要（ねらい等）	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の Chromebook の利用スキルの向上 ・採点業務の高効率化、ペーパーレス化 		
実践の内容			
<p><u>（1）考査までの準備</u></p> <p>○問題案の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの内容をどの程度出題するのかについては各教科で検討。（選択肢や記述の問題の精選） ・「Forms での解答」、「紙面での記述の解答」の割合は教科によって判断。 <p>○Forms における解答の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解答の種類については、選択肢の問題、単語などの値を問う問題など。 ・ロックモードを使用し、生徒が考査中に他機能を使用できないように制限。 ・解答は1度のみ限定し、複数回入力できないようにする。 <p>○考査時の「解答にあたっての注意事項」の作成と事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が考査時の受験の仕方についての説明が必要。 <p style="padding-left: 40px;">例）英単語などの解答における入力の仕方について。（事前指導）</p> <p>○小テストでの恒常的使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Forms で普段から小テストなどを行うことで生徒が Forms での解答に慣れる機会を設けてきた。 			
<p><u>（2）解答用 Forms による考査の実施（Forms での解答と紙面での解答のハイブリッド形式）</u></p> <p>○各教科の1年全クラス用「Classroom」に課題として答案用 Forms を配信。</p> <p>○紙媒体の問題用紙を配布。「解答にあたっての注意事項」を載せ受験の仕方についての確認。</p> <p>○生徒は、問題用紙を元に問題を解き、解答を Forms へ入力。</p> <p style="padding-left: 20px;">入力が難しい問題は紙面での解答とし、記述用の解答用紙に記述させる。（例：数学の記述など）</p> <p>○全問を入力後、解答を送信。（解答の送信は1度のみのため注意！）</p> <p>※トラブルへの対応 → ネットワーク障害による不具合があり代替機の貸し出しによって対応。</p>			
<p><u>（3）考査後について</u></p> <p>○採点については、Forms よりスプレッドシートにデータを落としデータを管理。</p> <p>※ただし、行政系パソコンへのデータの移行については、スプレッドシートのデータを一旦 Excel に移し、行政系にデータ移行する必要があったため少し不便であった。</p>			

